

LED蛍光灯

未来が変わる。
日本が変わる。

チャレンジ
25



平成 22 年 3 月 27 日

中部遊技機商業協同組合の蛍光灯をLEDに交換しました。

組合事務所、会議室、理事長室、1Fロビーの40Wタイプ蛍光灯100本をLED蛍光灯(WBC社製23Wタイプ)に交換しました。この交換により、1年間に約3tのCO2を削減し、電気代は約13万円の節約になります。

明るさに関しては、通常蛍光灯と比べても十分な照度を確保しており、また、紫外線を発生させないため、目にも優しい蛍光灯です。

皆さんも是非、事務局で実際の明るさをお確かめください。



LEDライトの下で書類審査



WBC社製 WB-LS/400H



常時使用する40Wタイプ蛍光灯を全てLEDに交換しました

LED照明 WB-LS/400H (23Wタイプ) 導入シミュレーション

WB-LS

従来タイプ	蛍光灯40Wタイプ	利用数量	100本
利用年数	約21年	1日当たりの利用時間	10時間
契約利用単価 (1ヶ月平均単価)	22.52円/kWh	1ヶ月当たりの利用日数	20日

導入シミュレーション結果

適用

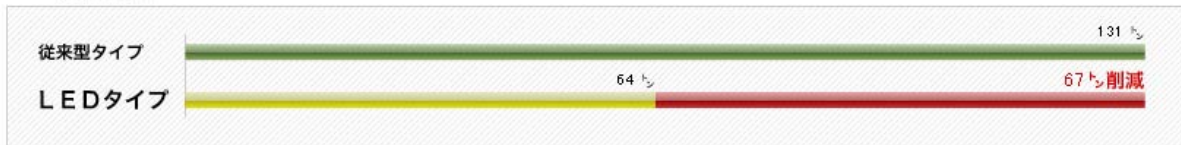
	従来タイプ	LEDタイプ	導入効果	経済効果
消費電力量/kWh	236880 kWh	115920 kWh	120960 kWh減	排出権換算で
二酸化炭素排出量/ト	131 ト	64 ト	67 ト減	301500 円減
電気料金/円	5335000 円	2611000 円	2724000 円減	2724000 円減

※従来型蛍光灯タイプは、消費電力に安定器の消費電力（7W～11W）を含む電力量に基づいて換算しています。

※二酸化炭素排出権の相場を4,500円/tで換算しています。

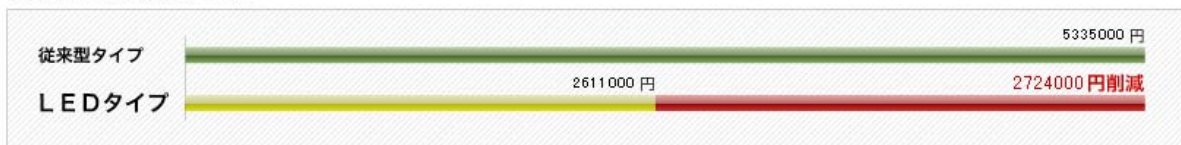
※CO₂排出量は換算係数0.555kg-CO₂/kWhを使用。（出典：地球温暖化対策の推進に関する法律）

※電気料金単価、中部電力管内「従量電灯B」の300kWh超過の単価22.52円/kWhで算出。

CO₂削減効果グラフ

年間 約3tのCO₂削減！！

電気料金削減効果グラフ



年間 約13万円のコスト削減！！